

『するが有度山麓9条の会』NEWS

憲法9条は日本の宝

小鹿・木野(戦争体験者80才)

昭和20年8月は敗戦、当時8才だった私は毎日B29(アメリカの爆撃機)に怯えていたので、ほっとしてはしゃいでいた気がします。

当時の暮らしはサイレンがなると頭巾をかぶり防空壕に逃げる、学校でもすぐ下校させられる。夜は電灯に黒い布をかき真下だけ少し灯りがあるのみで、じつとしていたるしかない。男の人は皆戦地にかりだされ、女、年寄り、子供が家に居る。《必ず勝つ》と信じこまされ、我慢の毎日、

8月15日天皇の言葉がラジオの前で聞かされる。何だかちつともわかりませんでした。先生から、家族は泣いていました。ある日、先生から、こういう言い方だったかよく覚えていませんが「日本はもう戦争はしません」と言われました。

大人になって解ったのですが新しい憲法だったと思います。天皇のために命をささげると教えられた教育からがらつと変わりました。

しかし戦後の暮らしは家は焼き尽くさ



れ食べ物も無く、男の人たちは戦死。生きて帰った方も栄養失調でした。言葉では言い尽くせない苦しい生活でした。今、安倍首相は9条をかえて自衛隊を戦地にかり出されるようにしようとしています。とんでもありません。

日本は72年間一人として殺されず、殺すこともありませんでした。《憲法9条 戦争をしない誓い》があったからです。安倍首相の改憲案にNO!と言いたい。世界に誇れる憲法9条、どうしても守つていこうではありませんか。署名運動に参加します。

9条と共に25条も守ろう

山田美香(歯科医師)

今、安倍政権による9条改憲の国会発議がなされようとする重大な局面に入ってきています。太平洋戦争の反省から生まれたこの平和憲法のお陰で派兵をせずに済んだと思います。日本を取り巻く国際情勢には厳しいものもありますが国際的な問題解決には武力行使ではなく外交努力で今後も解決してほしいと思います。

私は歯科医師ですが社会保障の大前提である「健康で最低限度の生活を営む権利」である25条が蔑ろにされています。大企業優先とアメリカ追随政策のお陰で社会保障費が削減され続けており患者さんの医療費の自己負担が増え続けています。負担増により経済的理由で医療機関を受診できない、あるいは途中で治療を中断せざるを得ない。そのような事例が増えています。治療費のことが気になるのか、「次回はいくらかかる?」と聞かれることは以前からありましたが、最近「出来るだけ安くなる治療法にしてほしい」と言われることも多くなり、患者さんに最適な医療を提供出来ない場合もあり頭を痛めています。医療をよくするために軍事費のかからない平和な社会を9条で守り、25条で健康な生活も守っていきましょう。

すべてが手遅れになる前に

別符聡(西敬寺住職)

1931年の「満州事変」に始まり、1945年8月の広島・長崎への原爆投下に終わった15年にも及ぶ戦争一色の年月の中で、日本国民約300万人、アジア諸国民約2000万人の命が奪われ、その悲惨な傷跡は未だ癒されることなく国内外に深く残っている。1946年(昭和21)年に公布され翌年施行された「日本国憲法」で私たちは、「国民主権」「基本的人権の尊重」「戦争放棄」の三原則を国のあり方の根本と定めた。この「日本国憲法」は、二千万人にも及んだ余りにも大きな犠牲へのおののきと、人類の滅亡すら危惧される核の時代がもたらす底知れない不安感を背景に、「政府の行爲によつて再び戦争の惨禍が起ることのないやうにすることを決意し」、「平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意」して生み出されたものであった。

しかしながらその後、日本政府も私たちも、国の基本法である「日本国憲法」に謳われた精神を具現化することをおぼなりにし、戦争犠牲者から託された、恒久平和構築の悲願を忘れたかのように、経済的物質的豊かさのみを飽くことなく追求してきた。(真宗大谷派宗議会・「改正反対決議より」)



フランスの政治を動かしたベストセラー寓話。中学生から80代まで、いま日本でも大反響。「心うたれました、まさに今の私達への警告の書」(別符聡、西敬寺住職) 西敬寺にお出で頂ければ差し上げます

ふつうの人びとが、「コーヒーをゆつくり味わいながら、時の流れに身をゆだねておけばよい、心地よいひととき」を享

受できる平和な国。この国にひとつひとつ、ものごとを「茶色」に染めていく出来事が起こっていきます。しかし、「俺」とシャルリーの日常生活は、最後に破局を迎えるまでは、大きな破綻もなくつづいていきます。「俺」が「いやだと言っただけだったんだ。抵抗すべきだったんだ」とささるのには、シャルリーが逮捕され、最後の朝に「だれか」が自宅のドアを叩きにやってくる。すべてが手遅れになってしまつてからです。《フランク・パヴロフ『茶色の朝』に寄せて(高橋哲哉)》

安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名 3000万人集めましょう

代表 堀内孝三

安倍首相になってから戦争法、集団的自衛権、共謀罪等の悪法を強行に押し通し今年中に新たに憲法9条に自衛隊の存在を書き込んで自衛隊員が海外の戦争に出かけて米軍と一緒にドンパチさせることが出来る様、国会で発議させる事にしてようとしているので、私たちは何としても発議させないように多数の署名を集めて頂き平和憲法を引き続き守り生かして行く為に会員の皆さまにご協力をして頂き成功させようとお願ひ致します。

